

プレゼンテーション研修

～ 伝わる話し方・書き方を極める ～

目的

「プレゼンテーション」（提案・説明・折衝・説得等）において、「話す力」と「書く力」は車の両輪です。いずれも「思考を積み上げる」生命線は言葉です。伝えるから伝わるへ。「話し方」「書き方」「良い文章作成の基本」を体系的に学び、日々の業務で実践できる「伝わる力」の向上を図ります。

内容

プレゼンテーション

【高橋 修】

- プレゼンテーションとは何か
- プレゼンテーション能力の重要性
- プレゼンテーションスキル開発（説明の技術、話法など）
- インストラクションの基本と留意点
- 話す力と書く力の相互関係
- 伝わる文章の上達トレーニング

対象・日程等

対象者：市町村長等の推薦、希望職員
 日程：令和8年12月8日(火)～12月10日(木)
 定員数：24人
 場所：東北自治総合研修センター
 受付時間：午前9時20分～9時50分

準備物

電子辞書（お持ちでない場合は紙媒体の国語辞典）

その他

事前課題があります（1カ月前を目途に送付します）。取り組んだ課題は研修時にご持参下さい。

研修PR

プレゼンテーションは相手が納得し、行動を変えることがゴールです。内外での会議や住民説明、資料や文書作成などで悩んだことはないでしょうか。

本研修では、プレゼンテーション能力に必要な「思考を積み上げる＝考える力」を学び、相手に「伝わる話し方・書き方」を日々の業務で実践・活用できることを目指します。

議会や住民への説明責任が増している中、分かりやすく伝え、相手に納得してもらえるか、そのスキルの習得を目的とする学びの多い研修です。実技指導の第一人者による直接指導が好評です。全階層の職員におすすめていたします。

※本研修は、プレゼン用のパワーポイント資料を作る研修ではありません。

講師

たかはし おさむ
高橋 修

株式会社AOI企画 代表



■経歴

人間総合科学大学 人間科学部 人間科学科 卒業
 話し方指導の第一人者、江木武彦氏（故人）の門下生。当時、国内最強の講師陣と生徒数を誇る言論科学振興協会の講師認定試験に史上最年少で合格。SEIKOグループの現セイコーインスツル㈱に勤務の傍ら、昭和47年、同協会の客員講師となり、話し方の指導にあたる。
 平成7年3月、㈱AOI（アオイ）企画を設立し、代表取締役となる。数多くの分野を独学でマスターし、ビジネス教育の企画・コンサルタントとして活躍中。現場主義を貫く、自称「話し方・聴き方職人」。

タイムスケジュール

	9:00	10:00	10:30	12:00	13:00	16:00	16:30	17:00
1日目		開講式 朝エンタージョン	研修	休	研修			宿泊朝エンタージョン
2日目	研修				研修			
3日目	研修			憩	研修		閉講	

令和7年度受講者の声

- ・受講前の不安が一切消えるくらい、プレゼンテーションというものに自信がついた。
- ・ワークショップの連続で疲れもあったが、研修はこれくらい充実度があった方がいいと感じた。
- ・議会の答弁にも活用できる内容であった。